

第11回 畠山ゼミ講演会

取り戻せ日本力～希望の次代を切り拓くために～

◇演題 『学生時代に何を学ぶか
—日本の将来を担う者として—』

◇講師 金 美齡 氏(評論家)

◇日時 10月17日(日) 13:30(開場 13:00) (15:15 終了予定)

—あなたにとって日本とはなんですか?—

『かつて、「日本精神」を学んだ私が、「自分の国を守る覚悟」について、日本人に問うていかなければならない。…他ならぬ日本人こそが、いまその精神を必要としていると思うからである。』

(金美齡氏著『私は、なぜ日本国民となったのか』より)

私たちにとって、この言葉は、現在の日本に“国民としての当事者意識”が欠落していることを気付かせてくれるものでした。日本の問題を自らの問題と捉え、その解決のために行動すべき主体は、他ならぬ私たち日本人以外にはありえないのではないのでしょうか。

場所 学習院女子大学 2号館 222 教室

主催 学習院女子大学 畠山ゼミナール

(<http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~w003034/>)



講師略歴

1971年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位修了

1975-6年 英国ケンブリッジ大学客員研究員

1988年 JET 日本語学校を設立

1993年 TV での提言活動開始

現在、学校法人 JET 日本語学校理事長



* 電車：JR 山手線「高田馬場」駅下車 徒歩 15 分、
副都心線「西早稲田」駅下車 徒歩 1 分
東西線「早稲田」駅下車 徒歩 10 分

* バス：高 77 系(九段下行)「学習院女子大学前」
徒歩 1 分

* 参加申し込み・問い合わせ先

参加ご希望の方は氏名・所属・連絡先を明記の上、下記アドレスまでご連絡ください。

hatakeyama_semi@yahoo.co.jp